

令和 6 年度 新潟県高等学校秋季地区体育大会  
新潟地区バドミントン大会実施要項

- 1 主 催 新潟県高等学校体育連盟
- 2 共 催 新潟県教育委員会、（公財）新潟県スポーツ協会、新潟県バドミントン協会  
新潟市教育委員会
- 3 主 管 新潟県高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 4 主 管 校 新潟明訓高等学校  
会 場 校 新潟県立新潟北高等学校
- 5 期 日 令和 6 年 1 1 月 1 日（金）～ 1 1 月 3 日（日）  
監督会議 各日とも 8：30
- 6 会 場 （男子）新潟市体育館  
（女子）新潟市亀田総合体育館
- 7 競技日程
  - 1 日 目 午前 9 時競技開始・午後 5 時競技終了予定  
（学校対抗戦決勝までと個人対抗戦複の一部）
  - 2 日 目 午前 9 時競技開始・午後 5 時競技終了予定  
（個人対抗戦複決勝までと個人対抗戦単の一部）
  - 3 日 目 午前 9 時競技開始・午後 5 時競技終了予定  
（個人対抗戦単決勝まで）
- 8 競技種目 学校対抗戦及び個人対抗戦の単・複
- 9 競技規則
  - （1）2024 年度（公財）日本バドミントン協会競技規則・同大会運営規程・同公認審判員規程による。
  - （2）服装は（公財）日本バドミントン協会諸規程による。ただし、上着背面中央部に校名マークを付ける。ゼッケンを使用する場合は、下記の大きさに白地に黒または濃紺の漢字で校名を記す。（県名はなくてもよい。）  
【上段：学校名（やや大きく）、下段：都道府県名】ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦 20 c m、横 30 c m の大きさを基準とする。

		3 0 c m	
6 ～ 1 0 c m	学 校 名		
6 ～ 1 0 c m	都道府県名		2 0 c m
- 10 競技方法
  - （1）学校対抗戦・個人対抗戦ともトーナメント方式による。
  - （2）学校対抗戦は複・複・単・単・単の順の 2 複 3 単で行い、勝敗決定後の試合は行わない。  
※ ただし、第 1 単は複を兼ねられない。進行上、並列試合を行うこともある。
  - （3）使用シャトルは（公財）日本バドミントン協会第 1 種検定合格水鳥球とする。  
本部で用意したシャトルがなくなり次第、各校持ち寄りになるので、上記シャトルを用意のこと。
- 11 参加資格
  - （1）選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する 1・2 年生であること。
  - （2）選手は、本連盟に加盟している高等学校に在籍する生徒であること。
  - （3）選手は、各高等学校の教育計画に基づいて行う課外活動に位置づけられた運動部の部員であること。
  - （4）上記（3）に該当しない生徒を選手として参加させる場合は、会長の承認を必要とする。

- (5) ア 選手は、平成18年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
イ 特例として、年齢制限について、中国等帰国生徒については適用しない。
- (6) ア チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。  
イ 特例として全日制課程が定時制課程に改組された場合は、改組後2年間に限り混成を認める。
- (7) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (8) 転校後6か月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準じる。)  
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、会長の許可があればこの限りでない。
- (9) 選手はあらかじめ健康診断を受け、また、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (10) 参加資格の特例  
ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと会長が認める生徒について、別途定める規定に従い大会参加を認める。  
イ 上記(5)アのただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。  
ウ 上記アの別途定める規定は、全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規定」に準じる。
- (11) 2024年度(公財)日本バドミントン協会並びに新潟県バドミントン協会に登録をしていること。

## 12 参加制限

- (1) 学校対抗戦・・・監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5名以上7名以内とする。但し、マネージャーは選手を兼ねることができる。  
(監督・コーチはすべて校長が認める者とし、生徒は不可とする。)
- (2) 個人対抗戦・・・1校より男女各5複・5単まで出場できる(単複兼行可)。  
(学校対抗戦と個人対抗戦に兼ねて出場して良い。)

## 13 申込方法

- (1) 新潟県高体連バドミントン専門部HPより申込書をダウンロードし、必要記載事項を入力した上で、メールにて下記の申込先まで申し込むこと。  
新潟県高体連バドミントン専門部HPアドレス  
<http://www.niigatabadexpert.com/entry.html>
- (2) メールの件名には「秋季新潟地区大会申込」とし、添付する大会申込書のファイル名は「(学番)〇〇高 男(女)」とする。不参加の場合も、メールやFAX等で連絡すること。  
申込先 〒950-0116 新潟市江南区北山1037  
新潟明訓高等学校内 秋季地区大会バドミントン大会事務局  
参加申込担当 栗林 篤  
(TEL)025-257-2131 (FAX)025-257-2077  
(E-Mail) a-kuribayashi@niigata-meikun.ed.jp
- (3) 公印が押された大会申込書については、顧問会議当日に持参し、受付で提出すること。
- (4) 申込〆切 令和6年10月15日(火)正午 必着のこと

- 14 参 加 料 1人550円（学校対抗戦マネージャーも含む）を顧問会議に持参し、受付にて納入のこと。ただし、高体連加盟校以外の学校の参加料は1人1,150円とする。
- 15 表 彰 学校対抗戦、個人対抗戦ともに3位まで新潟県高等学校体育連盟から賞状を授与する。
- 16 上位大会出場資格 今大会を経て代表権を得た学校および生徒は、令和6年12月19日より新潟市で行われる第53回新潟県高等学校選抜バドミントン大会兼第53回全国高等学校選抜バドミントン大会新潟予選会に出場できるものとする。
- ＜学校対抗戦＞ 男女共に4校
- ＜個人対抗戦＞ 男子（複）8組 （単）8名  
女子（複）7組 （単）8名
- 17 顧問会議 令和6年10月22日（火）午前10時より 新潟明訓高等学校 社会科地学教室  
※別紙「顧問会議の開催について」をご覧ください。
- 18 連絡事項 （1）参加する生徒は、必ず責任者が引率し、参加生徒の全ての行動に対して責任を負うものとする。
- （2）参加する生徒の競技中における疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。また、医師の診療に係わる経費は個人負担とする。
- ※緊急医療機関  
亀田第一病院 〒950-0165 新潟市江南区西町2丁目5番22号  
TEL 025-382-3111(代)
- （3）更衣については、各会場の指示に従うこと。
- （4）会場は土足厳禁のため、上履きを持参すること。
- （5）貴重品、用具等は、各校・各自で管理すること。